

地球温暖化対策実施状況書

1 地球温暖化対策事業者の概要

地球温暖化対策事業者 (届出者)の名称	株式会社 清水屋
地球温暖化対策事業者 (届出者)の住所	愛知県春日井市瑞穂通5丁目33番地
工場等の名称	清水屋 藤ヶ丘店
工場等の所在地	名古屋市守山区森孝東1-509
業 種	卸売業、小売業
業務部門における 建築物の主たる用途	物販店
建築物の所有形態	自社ビル等(自ら所有し自ら使用している建築物)
事業の概要	小売業
計画期間	平成31年4月1日 ~ 令和4年3月31日

2 地球温暖化対策実施状況書の公表方法等

公表期間	令和4年6月30日 ~ 令和4年9月28日		
公表方法	☒	掲示 閲覧	(場所) 1F店舗内 掲示板
	☐	ホーム ページ	(HPアドレス)
	☐	冊子	(冊子名・ 入手方法)
	☒	その他	(その他詳細)
公表に係る問合せ先	052-773-1515		

3 地球温暖化対策の推進に関する方針及び推進体制

(1) 地球温暖化対策の推進に関する方針

地球温暖化対策は我々共同社会生活を営む上で重要課題であるという認識を持って進める

1. 省エネ対策に限界はないという意識を持って活動の推進する。
2. 周囲全体を巻き込んで各対策を進める
3. 廃棄物処理の減量化及びリサイクル化を一層推進する．．．

(2) 地球温暖化対策の推進体制

社長⇒ 店長

↓

各部長

→

各課責任者

↓

各ブロック責任者

↓

その他従業員

4 温室効果ガスの排出の状況

計画期間 3 年度目（令和 3 年度）の温室効果ガス排出の状況

①エネルギー起源二酸化炭素の排出量		2,093	t-CO ₂
(温室①を酸効除炭ガス換算)	②非エネルギー起源二酸化炭素（③を除く。）		t-CO ₂
	③廃棄物の原燃料使用に伴う非エネルギー起源二酸化炭素		t-CO ₂
	④メタン		t-CO ₂
	⑤一酸化二窒素		t-CO ₂
	⑥ハイドロフルオロカーボン類		t-CO ₂
	⑦パーフルオロカーボン類		t-CO ₂
	⑧六ふっ化硫黄		t-CO ₂
	⑨三ふっ化窒素		t-CO ₂
	⑩エネルギー起源二酸化炭素（発電所等配分前）		t-CO ₂
温室効果ガス総排出量（①～⑩合計）		2,093	t-CO ₂

5 温室効果ガス排出量の抑制に係る目標の達成状況

（1）温室効果ガス排出量の抑制目標の達成状況

温室効果ガスの抑制の目標設定方法	原単位排出量
------------------	--------

項 目	基準年度の実績		目標		計画期間の実績					
	平成 30 年度		令和 3 年度		令和 1 年度		令和 2 年度		令和 3 年度	
温室効果ガス総排出量		t-CO ₂		t-CO ₂		t-CO ₂		t-CO ₂		t-CO ₂
削減率（対基準年度）				%		%		%		%
温室効果ガスみなし総排出量						t-CO ₂		t-CO ₂		t-CO ₂
削減率（対基準年度）						%		%		%

項 目	基準年度の実績		目標		計画期間の実績					
	平成 30 年度		令和 3 年度		令和 1 年度		令和 2 年度		令和 3 年度	
原単位あたりの排出量	0.07315	/ m ²	0.07315	/ m ²	0.07322	/ m ²	0.07284	/ m ²	0.07217	/ m ²
削減率（対基準年度）			0.0	%	▲ 0.1	%	0.4	%	1.3	%
原単位あたりのみなし排出量						/ m ²		/ m ²		/ m ²
削減率（対基準年度）						%		%		%

（2）進捗状況に対する自己評価（目標の達成／非達成の理由）

3年間通して大きな節電工事は実現しなかったが日々の積み重ねがこの数字になったと思う

備考1 温室効果ガスの排出の状況のうち、エネルギー起源二酸化炭素を除く温室効果ガスの排出量については、温室効果ガスの種類ごとに3,000トン以上の場合に限り計上してください。

備考2 温室効果ガス総排出量とは、エネルギー起源二酸化炭素の排出量と、種類ごとに3,000トン以上の温室効果ガスの排出量の合算をいいます。

備考3 原単位あたりの排出量とは、事業活動の特性を的確に示すものとして事業者自らが選択する工場等の床面積、製品の出荷量その他の指標になる単位量あたりの温室効果ガス排出量をいいます。

備考4 温室効果ガスみなし総排出量とは、温室効果ガス総排出量に対し、クレジット等の環境価値に相当するもの及び再生可能エネルギー等の利用による温室効果ガスの削減量等を調整したものをいいます。

6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の実施状況

(1) 自らの事業活動に伴い排出される温室効果ガスの抑制に係る措置の実施状況

[illegible]

(2) 再生可能エネルギー及び未利用エネルギーの利用の状況

ア 計画期間 3 年度目（令和 3 年度）における利用の状況

導入年度	設備等の種類	概要（規模、性能、発生エネルギー量等）

イ 上記のうち、他のものに供給した電力及び熱

区 分	再生可能エネルギーの種類	温室効果ガス換算量（みなしの削減量）
電 力		t-CO ₂
熱		t-CO ₂

(3) 環境価値（クレジット等）の活用状況

計画期間 3 年度目（令和 3 年度）におけるクレジット等の利用

クレジット等の種類	創出地	温室効果ガス換算量（みなしの削減量）
		t-CO ₂
		t-CO ₂
		t-CO ₂
		t-CO ₂

(4) みなしの排出量の算定に利用した温室効果ガス換算量（みなしの削減量）の合計

t-CO ₂

(5) その他の地球温暖化対策に係る措置の実施状況

3Rの推進 社用車の減車及び通勤車の利用の効率化

(6) 「環境保全の日」等に特に推進すべき取組の実施状況

ムダ排除の徹底
